

ス・ユ・ニ・日・中

版 コ ス ネ シ

道新 16118 お目み之した 同給食帯 16200 (本編トッパ追加)
 中口新 1684 手か利通 ベツ万や榮利 辰道 14600
 高松新 16243 本編同
 新愛媛 16071

No. 408 36.11.10

27日

スポーツ

一 世界一の腕力ゴルフ

今年の読売プロゴルフ選手権は南アフリカのプレーヤー、アメリカのパーマーと世界ゴルフ界の新興勢力を迎えて行われました。

ゴルフ界のビック・イベントといわれるマスターズ・トーナメントでパーマーを破り初の優勝を遂げたプレーヤーは、この大会でも陳、小針と優勝争いを演じ一ストロークリードされたアウトの第九番で、劇的なホール・インを叩き出し見事逆転、一米六八と日本人並みの身体で世界をマタにかせきまくるこの小さな大物は、この大会をも制覇、賞金百万円を獲得、黄金の腕の真価を発揮しました。

一、アジアの中の日本

箱根会談

十一月二日から箱根で開かれた日米貿易経済合同委員会へアメリカからはラスク國務長官をはじめ五人の重要閣僚が出席しました。

日本のアメリカ詣ならともかくアメリカから日本へ何故やって来る必要があるのでしょうか。戦後のアメリカは共産陣営を封ずるために世界中に巨大な援助をばらまいて来ました。その結果、国際収支は赤字を続け悩みの種となって来ました。その上アジアでは、クーデター後の韓国が経済不安定のまま動揺をつづけ、ラオス南ヴェトナムでは、いくら援助をつぎこんでも中立派や共産系左翼の勢力が強くなるばかり。前門に「共産圏」という虎、後門に不景気という狼の板ばさみにあって全くゆきすまりを迎えているのです。

こうした中でアジアの中でも日本だけは世界一の成長をつづけ更に、野心的な高度成長の政策が実行に移されている折柄アメリカの最高スタッフがのりこんできたのです。

紅葉の箱根をバックに開かれた会議ではドル危機を背景とする貿易の利害調整など活気な意見が交わされていました。しかし、一番大きな動きが池田ラスク会談から表面化しました。この会談ではアジア情勢の打解とアメリカ極東政策の日本への肩代りが討議されたものとみられています。しかもときを同じって杉代表が韓国へとび暗礁にのりあげている。日韓会談の下交渉を行ない、朴中将を国賓として日本に迎えるべく招待したのです。二日後にはラスク長官も韓国へとぶなど極めて活潑な動きをみせています。池田総理の東南アジア歴訪を前にしているだけにアジアへいかなる形で結びついてゆくか注目されています

46600

16200